

## 9. 雇用情勢

雇用情勢は、急速に悪化しており、厳しい状況にある。

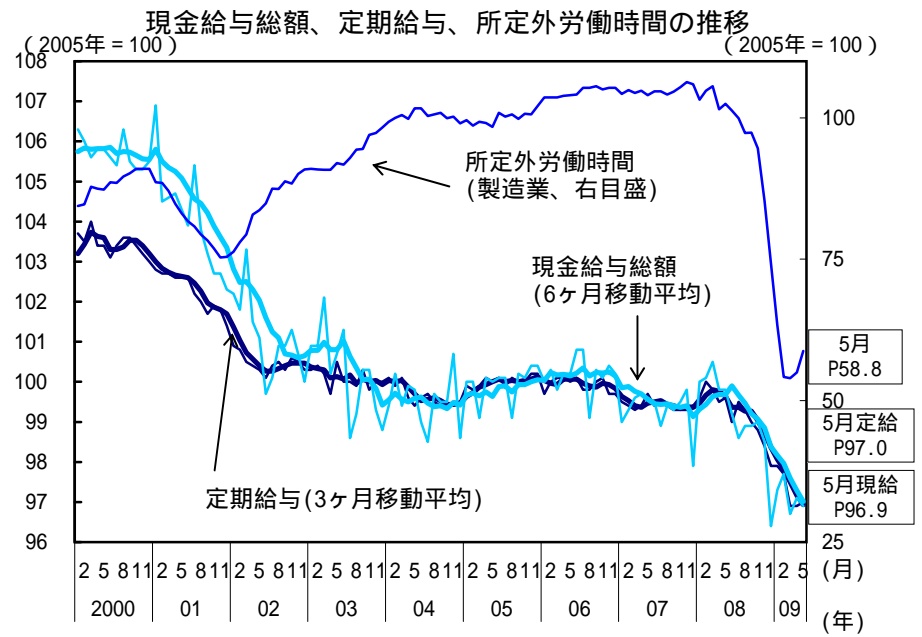
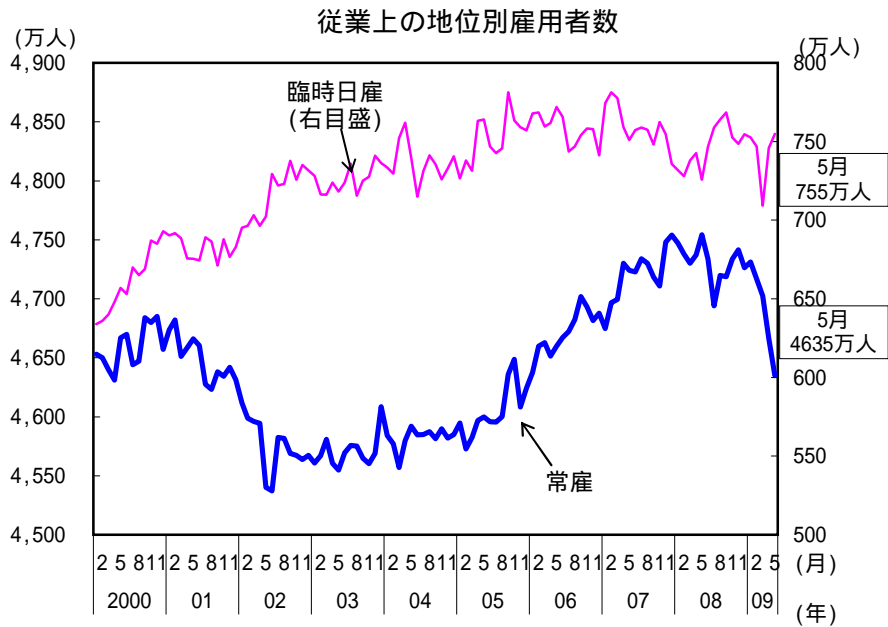
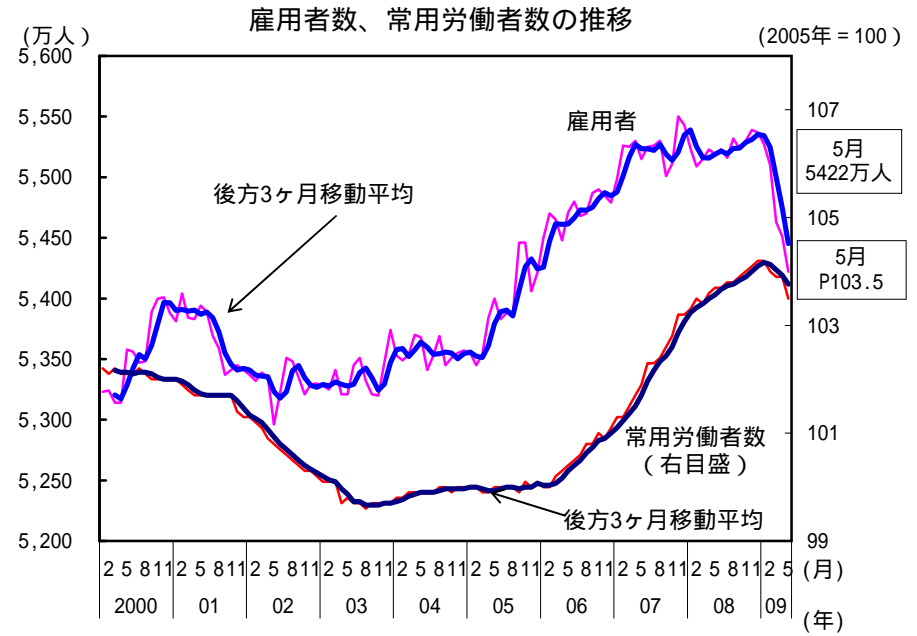
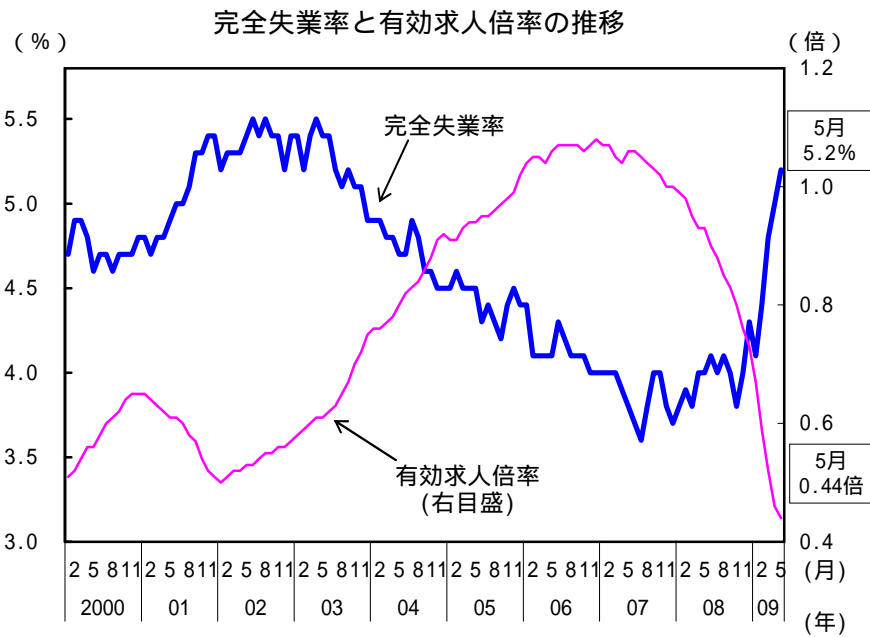
(前年比は原数値、( )内は季調値)

	2007年度	2008年度	2008年10-12月	2009年1-3月	2009年3月	4月	5月
完全失業率 ( % )	3.8	4.1	( 4.0)	( 4.4)	( 4.8)	( 5.0)	( 5.2)
完全失業者数 総数 ( 万人 )	255	275	( 268)	( 297)	( 320)	( 334)	( 343)
うち非自発的な離職による者	81	97	( 95)	( 119)	( 134)	( 143)	( 145)
うち自発的な離職による者	97	99	( 97)	( 96)	( 101)	( 106)	( 107)
雇用者数 ( 万人 )	5,523	5,520	( 5,535)	( 5,500)	( 5,463)	( 5,451)	( 5,422)
( 前期比、 % )			( 0.2)	( 0.6)	( 0.9)	( 0.2)	( 0.5)
( 前年比、 % )	0.7	0.1	0.0	0.3	0.9	1.3	1.8
常用労働者数 ( 前期比、 % )			( 0.3)	( 0.1)	( 0.1)	( 0.0)	( P)( 0.4)
( 労働者計 ) ( 前年比、 % )	1.8	1.2	1.0	0.6	0.5	0.3	( P) 0.2
新規求人数 ( 前期比、 % )			( 3.3)	( 13.3)	( 2.3)	( 0.9)	( 4.9)
( 前年比、 % )	9.0	18.3	18.3	23.6	22.3	26.5	34.5
有効求人数 ( 前期比、 % )			( 5.9)	( 11.9)	( 7.9)	( 7.4)	( 2.2)
( 前年比、 % )	7.7	19.1	19.6	24.8	27.9	31.8	35.2
有効求人倍率 ( 倍 )	1.02	0.77	( 0.76)	( 0.59)	( 0.52)	( 0.46)	( 0.44)
求人広告掲載件数 ( 前年比、 % )	7.0	24.3	26.7	43.9	45.6	44.9	46.5
所定外労働時間 ( 前期比、 % )			( 5.1)	( 13.7)	( 2.8)	( 3.8)	( P)( 0.5)
( 残業時間等 ) ( 前年比、 % )	1.3	7.0	6.6	19.7	22.7	18.9	( P) 19.4
製造業 ( 前期比、 % )			( 13.7)	( 32.5)	( 0.4)	( 1.9)	( P)( 6.9)
( 前年比、 % )	0.1	18.7	20.0	45.6	48.9	45.8	( P) 42.6
現金給与総額 ( 前期比、 % )			( 0.8)	( 0.8)	( 1.0)	( 0.4)	( P)( 0.2)
( 1人当たり・名目 ) ( 前年比、 % )	0.7	1.1	1.2	3.0	3.9	2.7	( P) 2.9
実質賃金 ( 前期比、 % )			( 0.0)	( 0.1)	( 1.0)	( 0.6)	( P)( 0.3)
( 前年比、 % )	1.1	2.3	2.3	2.8	3.7	2.6	( P) 1.7
定期給与 ( 名目 ) ( 前期比、 % )			( 0.9)	( 0.9)	( 0.8)	( 0.0)	( P)( 0.1)
( 前年比、 % )	0.3	0.9	1.0	2.3	2.9	2.6	( P) 2.6

(備考) 1. 常用雇用指数、現金給与総額、実質賃金および所定外労働時間は事業所規模5人以上。

2. 求人広告掲載件数は(社)全国求人情報協会資料より。2007年3月までは64社、2007年4月～2008年3月は66社、2008年4月以降は64社による前年比。

3. 定期給与とは、きまって支給する給与のことであり、所定内給与と所定外給与の合計。



- (備考) 1. 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」により作成。季節調整値。  
 2. 季節調整値「従業上の地位別雇用者数」は、内閣府において試算。  
 3. 「常雇」は雇用契約期間がない者または1年を超える者、臨時日雇は1年以下の者のこと。